



## 中国で初めてアフリカ豚コレラが発生、 ロシアでは豚コレラが発生

去る8月3日、中国では初めて、遼寧省でアフリカ豚コレラの発生が確認されました。ロシア・モスクワ州では7月に豚コレラが発生しました。特にアフリカ豚コレラに関しては、2007年にロシアで発生して以来、徐々に感染が拡大しており、今回新たに中国に感染が広がったことから、我が国に本病ウイルスの侵入する危険性が一層高まっています。豚を飼養する方は、**発生国への不要不急の渡航を控え、飼養衛生管理基準**を守り、本病の侵入防止を徹底してください。

中国におけるアフリカ豚コレラの発生状況



### 飼養衛生管理基準の要点

- 1 衛生管理区域への病原体持込み防止のため、  
① **手指、靴の消毒** ② **関係者以外立入禁止**  
③ **食品残さは加熱後給与**（対象動物：豚、いのしし）
- 2 野生動物の侵入防止。
- 3 病原体に汚染されていない**清潔な飲用水**を給与。
- 4 衛生管理区域の衛生状態の確保のため、**畜舎、器具の清掃、消毒**。
- 5 家畜の**健康観察**を実施し、異常が見られた場合は直ちに**獣医師に連絡**。
- 6 感染ルート特定のため**衛生管理区域の立ち入りに関する記録**を作成。
- 7 伝染病発生予防に関する**最新の情報**を把握。

## アフリカ豚コレラの症状

症状は多岐にわたり、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱（40～42℃）、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。



## 豚コレラの症状

症状は多岐にわたり、元気消失や食欲不振、目やに、下痢、呼吸困難、後躯麻痺、遊泳運動などがみられ死亡。死亡率は高く、約 10 日で死亡するものや、30 日ほどかかるものなど様々。



家畜に異状が見られたら直ちに青森家畜保健衛生所にご連絡ください

電話：017-764-1744

夜間・休日：090-2274-0474